

## 6 主な故障状況と対処方法

本機が正常に動かない場合は、次の表をよくお読みいただき製品を確認してください。

取扱説明書に掲載している部品の交換をされる場合は、交換方法をよくお読みいただき、適切に交換作業を行ってください。以下に記載している対処方法を施しても、なお問題が解決しない場合、また、この取扱説明書に掲載していない部品の交換方法・調整方法につきましては、お買い上げの販売店または弊社までお問い合わせください。また、処置方法の欄に※マークが付いている処置は電気工事・電気機器の取り扱い・修理などに精通されている方が行ってください。それ以外のお客様はご面倒ですがお買い上げの販売店または弊社までご連絡ください。

**⚠ 警告** 部品交換を行うときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。

故障修理についてのお問い合わせ先

富士インパルス

技術サービス(東日本) 千葉県流山市南流山 2-27-6

TEL 04-7150-5991

技術サービス(西日本) 大阪府豊中市庄内栄町 4-23-18

TEL 06-6335-1546

このような時は	ここを確認してください	対処方法
電源スイッチを ON 状態にしてもディスプレイ表示が表示されない	電源コンセントに電気がきていますか	作業場の電源に電気が来るようにセットしてください
	電源プラグは確実にコンセントに差し込まれていますか	電源プラグを確実にコンセントへ差し込んでください
	電源コードまたは差し込みプラグが破損していませんか	※電源コードまたは差し込みプラグを交換してください
	コントロールユニット裏面のヒューズが切れていませんか	※ヒューズを交換してください
連続運転 OFF 状態の時タッチスイッチを押すが圧着レバーが降りない(ピツという音はする)	-----	※コントロールユニットの交換が必要です
	-----	※ソレノイドの故障が考えられますので交換が必要です
連続運転 OFF 状態の時タッチスイッチを押すが圧着レバーが降りない(ピツという音がしない)	タッチスイッチが製品に差し込まれていますか タッチスイッチを押した時にカチッという音がしますか	※コントロールユニットの交換が必要です
圧着レバーが降りた後、すぐ初期状態に戻る	袋・包材に合った圧力調整がされていますか	「第 1 部 >> 4-1 シール圧力調整方法」をお読みいただき、適切なシール圧力に調整してください
	ショックキラーが破損していませんか	※ショックキラーを交換してください
	圧着レバーが、作動時に圧着レバー下のマイクロスイッチを ON 状態にするように当たっていますか	「第 1 部 >> 3-7 マイクロスイッチの交換」をお読みいただき、確実にマイクロスイッチを取りつけてください

処置方法の欄に※マークが付いている処置は電気工事・電気機器の取り扱い・修理などに精通されている方が行ってください。それ以外の方はご面倒でもお買い上げの販売店か、弊社までご相談ください。

このような時は	ここを確認してください	対処方法
加熱ランプは点灯しているが。ヒーターが加熱しない、シールができない	ヒーターが切れていませんか	ヒーターを交換してください
	電極とヒーターの接触が悪くなっていますか	電極とヒーターの接触する金属部分をサンドペーパーなどで磨いてください
	電極にきているトランスからの黒線がはずれていませんか	※電極に接続されているトランスからの黒線を確実に取り付けてください
	-----	※コントロールユニット内部のトライアックの故障が考えられますので交換が必要です
ヒーターが切れやすい	加熱温度の設定が高すぎませんか	シールができる最低の加熱温度に設定してください
	冷却温度の設定が高すぎませんか	冷却温度を下げてください。
	ガラステープやサーコンシートが破損していませんか	ガラステープやサーコンシートを交換してください
ヒーターが中央部で折れて盛り上がる	電極が破損していませんか	※電極を交換してください
シールがきれいにできない	ガラステープやサーコンシート、シリコンゴム(白)が破損していませんか	ガラステープやサーコンシート、シリコンゴム(白)を交換してください
	袋・包材に合った圧力調整がされていますか	「第1部 >> 4-1 シール圧力調整方法」をお読みいただき、適切なシール圧力に調整してください
	冷却温度の設定が高すぎませんか	冷却温度を下げてください。
シールの仕上がり状態が左右で異なる(片方だけが溶けるなど)	シリコンゴム(白)の片側だけが消耗し、へこんでいませんか	シリコンゴム(白)を交換してください
	圧着レバーが降りたとき圧着レバーとフレームの間に片側だけに隙間がありませんか	隙間がある場合 お買い上げ販売店か、弊社まで修理をご依頼ください
	ショックキラーが破損していませんか	※ショックキラーを交換してください
電源スイッチが自動的に OFF 状態になった	-----	※コントロールユニットまたは電源スイッチの故障が考えられますので交換が必要です
加熱ランプが点灯したままでヒーター、ガラステープが焼けてしまう		

## 7 エラーメッセージが出た場合の確認事項と対処方法

このエラー表示が出たら	ここを確認してください	対処方法
	→マイクロスイッチが故障していませんか	<ul style="list-style-type: none"> <li>・マイクロスイッチの故障が原因ですのでマイクロスイッチの交換またはお買い上げ販売店か、弊社まで修理をご依頼ください</li> </ul>
	→袋の厚みに応じた適切な圧力調整が設定されていますか。時計方向に調整ナットを回し過ぎていませんか	<ul style="list-style-type: none"> <li>・レバーが降りたままになっている場合は中止ボタンを押し、初期状態に戻してください。「第1部 &gt;&gt; 4-1 シール圧力調整の方法」をよくお読みいただき適切な調整を行ってください</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>→タコ足配線していませんか</li> <li>→正規のヒーターを使用されていますか</li> <li>→温度センサーがはずれたり位置がズレたりしていませんか</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・電源スイッチを切ってください</li> <li>・タコ足配線をやめてください</li> <li>・弊社指定のヒーターに交換してください</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>→温度センサーがはずれたり位置がズレたりしていませんか</li> <li>→温度センサーが故障していませんか</li> <li>→ヒーターの断線が考えられます</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「第1部 &gt;&gt; 3-2 温度センサーの交換」お読みいただき、温度センサーの位置ズレ、はずれを直してください</li> </ul>
	→温度センサーが故障したり、取り付け方法を間違えていませんか	<ul style="list-style-type: none"> <li>・温度センサーの故障が原因ですので温度センサーの交換またはお買い上げ販売店か、弊社まで修理をご依頼ください</li> </ul>